

# 平成24年度「医療放射線安全管理講習会」の開催

主催：医療放射線防護連絡協議会

後援：厚生労働省（予定）

この講習会は、医療領域における放射線防護を関係者に正しく理解・認識してもらい、放射線管理が合理的に機能することを目的として開催いたします。

昨年の福島第一原子力発電所事故に伴い、放射線・放射能に関する関心は高く、医療分野においても、多くの放射線・放射性物質を利用して診療を行っています。今回は、医療分野の放射線利用が従事者や患者・家族と市民の方への安全・安心をさらに向上するため、医療の現場で放射線安全管理に関係する方々を対象に放射線安全管理講習会を開催します。

また、日常の医療放射線安全管理のQ&Aについて、総合討論で医療現場での問題解決に向け、講師と参加者と一緒に考え、具体的な対応などを議論します。

日頃、医療の放射線安全管理に係っている方々の多数のご参加をお待ちしています。なお、講習会を受講された方には終了証を発行します。

## ◆開催場所と日時：

○東京会場（第53回） 平成24年10月26日（金） 10:15～16:15

首都大学東京 荒川キャンパス内講堂 東京都荒川区東尾久7-2-10

日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分、都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分、

田端駅から都営バス端44系統「北千住駅行」に乗車、「首都大荒川キャンパス前」下車徒歩0分

○京都会場（第54回） 平成24年11月10日（土）10:15～16:15

島津製作所本社・研修センター 京都市中京区西ノ京桑原町1

地下鉄東西線：西大路御池駅より徒歩3分、阪神京都線：西院駅より徒歩10分

## ◆プログラム

開催の挨拶：10:15 佐々木 康人（医療放射線防護連絡協議会 会長）

第1部 10:20～12:00

教育講演(1) （講演時間：45分）

演題 「医療に於ける最近の放射線安全規制」

講演者：山口 一郎（国立保健医療科学院）

教育講演(2) （11:15～12:00） （講演時間：40分）

東京会場

演題 「放射線のリスク\*風評被害と情報発信の課題」

講演者：松永 和紀（サイエンスライター、FOOCOM NET）

京都会場

演題 医療関係者がおさえておくべき放射線の生物影響

講演者：児玉 靖司（大阪府立大学）

（昼食 12：00～13：00）

第2部 医療機関における放射線安全管理 （13：00～14：45）

（講演時間：各30分）

1. 医療施設の放射線立入検査ポイント

京都会場 三杉 隆文（大阪府健康医療部保健医療室医事看護課）

東京会場 大内 一也（東京都福祉健康局医療安全課）

2. 新しい医療放射線管理マニュアル「2012」とは

菊地 透（総務理事）

3. 話題提供「医療放射線防護分野から見た福島第一原発事故対応と教訓」

東京会場 マスコミから見た医療関係者の取り組み

打診中

京都会場 放射線不安の患者さんへの対応\*疑問に答えるパンフレット作成\*

大野 和子（京都医療科学大学）

（休憩：15分）

第3部 総合討論 （15：00～16：15）

座長：東京会場 粟井 一夫

京都会場 大野 和子（京都医療科学大学）

閉会の挨拶：菊地 透（医療放射線防護連絡協議会総務理事）

◆受講料：8,000円（テキスト：医療放射線管理マニュアル「2012」と「講演要旨」）

◆申込方法：FAX. またはEメールでお申し込みください。

◆申込先：医療放射線防護連絡協議会

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

日本アイソトープ協会内

Fax：(03)5978-6434 電話：(03)5978-6433（月・水・金）

E-mail：jarpm@chive.ocn.ne.jp